**様式Ⅰ**

**京都大学複合原子力科学研究所共同利用研究申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| Ａ研究題目 | （プロジェクト研究課題：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 新規・継続の別（いずれかを■印） | □新規　　・　　□継続 （　　　年度　　から） | 旅費希望（いずれかを■印） | □①無□②有 |
| 公　募　事　項 | □研究炉等共同利用 ・■臨界集合体実験装置共同利用 |
| 採択区分（いずれかを■印） | □①通常採択・□②プロジェクト採択・□③即時採択 | 旅費希望「有」の場合１回あたりの来所日程：　　　泊　　　　日 |
| Ｂ申 請 者 | （氏名） | 所属機関・部局名 |  |
| 所　在　地 | 〒 |
| 職　名 |  | 連　絡　先 | ＴＥＬ：E-mail　： |
| Ｃ　所内担当責任者(Ｄ欄（研究協力者）へもご記入下さい) |  |
| Ｄ研究協力者又は研究補助者（研究補助者には氏名の前に○印を付して下さい。）※大学院生は、新年度に進学、進級したものとした予定の学年を記入してください。 | 氏　　　　名 | 所属機関・部局名 | 職　名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  | 受付№ |  |

**様式Ⅱ**

|  |  |
| --- | --- |
| **Ｅ.　研究計画概要説明：** | （研究の背景、本研究の目的および概要について記入して下さい。また、様式ⅥのKに別の課題がある場合、関係を明らかにしてください。）  |
|  |
| **Ｆ：　今回申請の計画：**[実験の具体的な方法] | （使用希望設備、所要時間などにつき審査の際、根拠が明らかにわかるように記入してください。別紙を添付するときは、同質同寸法の用紙を使用してください。また、即時申請の場合は、その根拠となる理由を詳細に記載して下さい。） |
|  |
| 核燃料物質使用の有無（いずれかを■印）(※KUCAについては、燃料体以外に用いるもの) | □無 | □有 | □天然ウラン　・　□劣化ウラン　　・　□濃縮ウラン□U-２３３　　　・　□プルトニウム　・　□トリウム使用量、種類、化合物名等　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **（※KUCAは記載不要）**所内での動物実験の有無（いずれかを■印） | □無 | □有 | ※「有」の場合、動物の種類、その種を以下より選択して下さい。動物の種類 （マウス、ヌードマウス、ラット、　　　　　　　　　　　　　　　　　）、その種 （C3H/He, Balb/c, C57BL/6J, Balb/cA-nude,spf/vaf,Donryu,　RAS1009） |
| **（※KUCAは記載不要）**所内での組換えDNA実験の有無（いずれかを■印） | □無 | □有 |  |
| 審査希望分野 | ※公募要項4.審査分野一覧から選択のうえ、記入願います。「その他」の場合は、具体的な分野名も記入願います。 |
|  | 受付№ |  |

**様式Ⅳ**

|  |
| --- |
| **G．ＫＵＣＡの使用計画** |
| KUCA使　用　架　台（該当するものを■印） | □Ａ　・　□Ｂ　・　□Ｃ | KUCA加速器使用（いずれかを■印） | □有　　・　　□無 |
| (1)使用炉心：  | * 特性試験の済んだ炉心　名称

□新しい炉心（様式ⅤのＪに炉心配置図を書き説明を付してください。） | (9)炉心に挿入するもの： | (様式ⅤのHに詳細な図面と挿入位置を示し説明を付してください。) |
| 箔　　核種　　　　　　枚数　　　　枚　　重量　　　　　　ｇ　　　　　　　　　　　　　　　　　　枚　　　　　　　　　　　ｇ　　　　　　　　　　　　　　　枚　　　　　　　　　　　ｇ使用方法（取り付け場所、照射出力と照射時間等）： |
| (2)出張期間：準備　　日　実験　　日　片づけ　　日(3)起動予定（およその回数）：　　　　　回(4)延べ運転時間(Control Power の入っている時間)：　　　時間(5)およその運転出力と積算出力　　　　　　Ｗ　　　　　Ｗｈ |
|
| (6)最大出力が１Ｗを越えるときはその理由 | カウンター　　　名称　　　　　本数　　　寸法　　　　cmφ×　　　cm　　　名称　　　　　本数　　　寸法　　　　cmφ×　　　cm |
|
| (7)本実験中、炉心配置変更の有無：有（　　　　　回）：無 | その他（利用希望月等）： |
| (8)起動回数、延べ運転時間などの根拠の説明 |
| 受付№ |  |

**様式Ⅴ**

|  |  |
| --- | --- |
| **H．炉心の説明：** | （平面図の他、Ａ・Ｂ炉心については燃料体の構成など立体的説明、また加速器を使用する場合は、ターゲットその他について説明して下さい。） |
| **［Ａ・Ｂ炉心］** | * 平面図等の記入の際は、次の記号を使用して下さい。

**Ｎ：中性子源****Ｃ：制御棒** （１．２．３）**Ｓ：安全棒** （４．５．６）**Ｄ：検出器** （#.1.2.3F.C） (#.4.5.6.UIC.)**Exp:実験用設備****Ｇ：格子板ギャップ巾**［説明、燃料体立面図、断面図等記載欄］ |
| 固定側格子板**［Ｃ炉心］** |  |  |
|  |
| 受付№ |  |

**様式Ⅵ**

|  |
| --- |
| **Ｉ．成果及び発表論文** |
| **従来の成果及び期待される成果**（本申請に関する成果について簡潔な文章でご記入ください。）　 |
|
|
|
| **発表論文及び受賞****①本研究所の共同利用による過去３年間の発表論文及び受賞**（※CiNii又はDOIがわかる場合は併せて記入ください。） |
|
|
| **②上記以外の申請者の発表論文**（上記論文が無い場合にご記入下さい。CiNii又はDOIがわかる場合は併せてご記入ください。） |
| **J．人材育成への寄与** | （過去３年間において本共同利用制度を利用した卒論・修論・Ｄ論について、学生・院生の、提出年度・所属・氏名・（できれば）論文タイトルをお書きください。共同利用研究成果を直接利用されたものだけでなく、予備実験等、こちらの共同利用が論文作成に貢献したものを広く含めてください。書ききれない場合は、別紙にご記入の上、ご提出ください。また、本共同利用を利用して学位を取得した学生数をご記入下さい。） |
| 学　　　位取得者数 |  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度（見込） |
| 博　士 |  |  |  |  |
| 修　士 |  |  |  |  |
| 学　士 |  |  |  |  |
|  |
|  |
|  |
| **K．申請状況** | （申請者が令和2年度に、複合原子力科学研究所に別の課題で申請中若しくはすでに採択されている場合に記入してください。併せて、様式ⅡＥ欄へその関係を記入してください。） |
| メンバー | 課　　題　　名 | 申請中又は採択(いずれかを記入) |
| 申請者他　　　　名 |  |  |
| 申請者他　　　　名 |  |  |
| 申請者他　　　　名 |  |  |
| **L．利用経験から気が付いた点** |
|  | 受付№ |  |